

## 2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1		認知症のために不安になる入居者様に対して、対応が難しい場合がある。	入居者様にとって居心地の良い場所になることで、不安が軽減する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・PDCAサイクルを活用して支援を行う。</li> <li>・入居者様が不安になる場面の時間や場所を分析し、要因を探す。</li> <li>・入居者様が安心した接遇を記録し、全職員で共有する。</li> </ul>	12か月
2		人員不足のため、細やかな支援をしたいが業務に追われ、職員の気持ちに余裕がなくなる。	誤薬をなくし、事故を防ぐ。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・薬に関しては決められた手順を守り、2人体制で服薬の支援を行う。</li> <li>・居室内の転倒においては、センサーの音に鈍感になるため、ランダムに音を変えて対応してみる。</li> <li>・ヒヤリハットの多い方は特に注意する。</li> </ul>	12か月
3					か月
4					か月
5					か月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。